

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

乳がん治療に伴う認知機能障害に影響を与える因子についての後方視的観察研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】 愛媛大学医学部肝胆膵・乳腺外科 講師 亀井義明

【研究の目的】

過去に当院で薬物療法を受けた乳がん患者さんの治療問診票と診療録（カルテ）の情報を収集し、患者さんが自覚している認知機能障害の発生率と、それに関わる要因を明らかにする事を目的としています。この研究は乳癌の治療の継続に関わる可能性があり、適した治療選択や対応方法の検討を目的としたものであり、皆様の今後の診療に役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2012年4月から2022年12月までの期間に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち乳癌と診断され薬物治療を受けられた患者さん

（利用するカルテ情報） 性別、年齢、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況、治療薬物 等

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者> 愛媛大学医学部肝胆膵・乳腺外科 村上朱里

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

村上朱里 愛媛大学医学部肝胆膵・乳腺外科

〒791-0295

愛媛県東温市志津川 愛媛大学医学部肝胆膵・乳腺外科

TEL 089-960-5327 FAX 089-960-5329